

## 令和6年度 特別会計補正予算

### 人件費見込み額 各種手当の調整で

●給与等集中処理特別会計補正予算

4205万円を追加し、総額を15億184万円とするもの。

概要は、年度当初からの職員の異動処理等現状の配置に応じた人件費所要見込額算出による補正、また、時間外手当等各種手当の調整によるもの。

### 修繕費 200万円の追加

●水道事業特別会計補正予算

200万円増額し、総額を2億9367万円とするもの。

概要は、主に漏水調査により発覚した漏水箇所の修繕費200万円を追加計上するもの。

可決(全員)

Q 宮地 葉子 議員

漏水の箇所数と、漏水の原因は。

A 河村 建設課長

今年度の漏水調査は、大方地区で8月27日から3月25日までの委託をしており、これまでに報告を受けた漏水箇所の修繕を行うためのもの。

主な箇所は、旧伊田小学校から港の間、上川口郷の集会所付近が大きな箇所、その他には給水関係で数力所ある。

原因については、地表にて機械で漏水箇所の探索を行うため、工事で掘削などをしてみないと分からない状況だ。

### 条例の一部改正

●税条例の一部改正

この改正は、上位法の一部改正などにより、寄附金税額控除等を改正するもの。

可決(全員)

## 指定管理者の指定

### こぶしのさとの 指定管理者決まる

●交流拠点施設こぶしのさとに係る指定管理者の指定

この施設は、人口減少対策及び観光振興の推進に寄与するため、地域の維持活性化及び交流人口の拡大を図ることを目的に設置している。

令和6年9月2日より公募を実施したところ、株式会社ファウンディングベース代表取締役山本賢司(やまもとけんじ)1社から応募があった。

当社は、全国各地において地域と共創したまちづくり事業を展開しており、指定管理者としての実績がある。

また、事業を展開するにあたり、独立採算の確立や地域貢献に取り組むなど、事業計画も適切であることから、指定管理者候補として適当である



交流拠点施設こぶしのさと(拳ノ川)

と判断したので、議会の議決を求めるもの。  
なお、期間は、令和7年1月6日から令和11年3月31日までの4年3カ月。

可決(全員)

## 議員提出議案

### 精神障がい者への 一層の助成を

●精神障がい者保健福祉手帳所持者に対する精神科医療費および一般医療費への助成制度(重度心身障害者医療費助成制度)への意見書

提出議員

濱村 美香

賛成議員

水野 佐知

吉尾 昌樹



発達障害を含む精神障がいを持つ当事者は、入院や通院、服薬等が長期にわたり、また、高額の治療費が家計を圧迫する。一般就労は難しく、月1万円から2万円の工賃の状況もある。

精神障がい者保健福祉手帳の所持者を対象とする精神科の通院、入院及び一般医療の通院、入院にも適用させることを条件として含め、国の取り組みに加えて自治体の支

援を求め働き掛けるもの。

この件は、県でも既に検討に入っているが、より深く検討されるよう、高知県知事宛に意見書の提出をするもの。

可決(全員)

### 討論

賛成 水野 佐知 議員



発達障害を含む精神障がい者は、統合失調症で入院を繰り返し、長期の服薬により他の病気の発症もあり、社会参加の機会も少ない。

身体障がい者と知的障がい者は、あらゆる疾患でも通院、入院に助成があり、医療費の自己負担はない。しかし、精神障がい者は対象外で、助成を受けられるのは、精神疾患を原因とする通院のみで、他の疾患や入院は自己負担だ。この助成が